

川崎異業種研究会（以下略称川異研）は、当所会員企業から成る異業種交流のグループです。昭和62年7月に設立され、今年で25年目を迎えます。

川崎異業種研究会のホームページ <http://www.kawaiken.jp/>

10月定例会（国内視察会）

10月18日（金）～19日（土）、会員14名の参加を得て、富山県（氷見市・高岡市）を視察した。

1日目は、最初に当所友好連携先の氷見商工会議所を表敬訪問し、姫野会頭からご挨拶を頂戴した後、氷見山海珍味共同組合と意見交換会を実施した。

次に、氷見市内のサイズファーム、ひみ番屋街を見学、こーざぶろうで夕食、ホテルグランディア氷見に宿泊した。



氷見商工会議所で姫野会頭のご挨拶

2日目は、まず、財団法人高岡地域地場産業センター、有限会社武蔵川工房、高岡漆器株式会社（漆器くにもと）を視察した。続いて、角久旅館で昼食、高岡大仏、株式会社老子製作所を視察した。その後、富山空港から空路にて羽田空港に向かい、散会となった。

今回の視察会は、終始和やかな雰囲気の中、見識を深めるとともに、会員相互の親睦と交流をより一層はかる機会となった。



氷見山海珍味協同組合の皆さんと一緒に

10月分科会

10月2日（水）午後6：30より、中原市民館第1会議室にて、会員8名、見学者2名の参加を得て開催した。

税理士法人LRパートナーズ 小川湧三代表社員を招き、「アベノミクス 成長戦略と今後の展望」をテーマに、講演はすすめられた。税理士登録満50年の実績から、税の在り方をはじめ、安倍政権が取り組もうとしている成長戦略に関して、今後の影響や備えなどの事例を交ながらわかりやすく説明がされた。「Xデー」はいつ来るかわからないが、日本の財政・国際問題は構造上のため、「東日本大震災」のように必ず起きるものとして十分な備えをするとともに、経済政策を自身の問題と捉え、政府をはじめ、行政の施策なども、しっかりとチェックすべきと学んだ。



加入のお問い合わせは

事務局：麻生支所 TEL 044-952-1191